

【締切のお知らせ】

下記の件は、既に定員に達したため、8月30日(金) 13:00をもって申込みを締め切りました。  
多数のお申し込みありがとうございました。

全住協 第136号  
令和元年8月16日

会 員 各 位 (人事・研修担当責任者殿)

一般社団法人 全国住宅産業協会  
総務委員長 小 尾 一

「契約法務基礎研修」の開催について

当協会では階層別・職種別に体系化したオリジナル研修を開発し、実施しておりますが、このたび、主に若手中堅社員の方を対象に、不動産取引に不可欠な「契約」及び「契約書」に関する基礎知識とその根底にある「リーガルマインド(法的思考)」を身に付けることを目的として、標記研修会を開催することといたしました。

この研修では、実際の不動産取引の場面に触れながら、宅建受験対策、企業法務研修で数十年の経験を持つベテラン講師が、初学者であっても理解できる平易な語り口でトラブルを未然に防ぐ契約/契約書の勘所について解説します。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和元年9月19日(木) 9:30~13:00
2. 対象者・目的 契約/契約書に関する基礎知識を身に付けたい全ての社員  
※詳しくは別紙ご参照ください。
3. 会 場 全水道会館 5階「中会議室」 東京都文京区本郷1-4-1  
URL <http://www.mizujoho.com/>
4. 定 員 25名(定員になり次第締め切ります)
5. 講 師 北 田 琢 郎 氏(株式会社ブラックス 代表取締役会長  
株式会社日本能率協会マネジメントセンター パートナーコンサルタント)
6. 参 加 費 3,000円(消費税込み)  
回数券使用の場合 1人1枚  
(全住協研修コース「新人」「中堅」「管理職」「宅建受験対策」受講者は無料)  
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。  
※締切日以降の取消しや人数変更、当日不参加の場合も参加費を申し受けますので、ご了承ください。
7. 申 込 み 9月11日(水)までに、FAX(03-3511-0616)又は  
URL (<http://www.zenjukyo-edu.jp/>)より申込専用フォームにて  
お申込みください。  
※令和元年度全住協各研修コースの受講者の方は、「参加申込票」の  
コース受講者欄の該当するコースに○を付け、お申込みください。  
※回数券を使用される方は、「参加申込票」の回数券使用欄に○印を記入  
の上、お申込みください。  
全住協研修コースの詳細は、別添又は協会ホームページから「令和元年度  
全住協研修コース並びに回数券の申込みについて」をご参照ください。  
URL [http://www.zenjukyo.jp/new\\_info/entry.php?id=9769](http://www.zenjukyo.jp/new_info/entry.php?id=9769)
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮 以上

## 契約法務基礎研修 参加申込票

E-mail m\_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616

(担当 大宮)

連絡 担 当 者	フリガナ		TEL	
	会社名		E-mail 又はFAX	
	住所	〒		
	フリガナ		所属部課	
	氏名		役職	

<研修参加者>

氏名	所属・役職	コース受講者	回数券 使用
		新人・中堅・管理職・宅建	

※各研修コースの受講者は、該当するコースに○を付けてください。

※回数券使用の方は、回数券使用欄に○を記入してください。

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏名	所属・役職

○オブザーブについて：特に以下のようなことをお考えの人事・研修等のご担当者は是非見学にお越しください。

- ・次回研修参加検討のための内容確認
- ・別日程で自社の社員向けに実施して欲しい（講師派遣）
- ・本研修を人事ご担当者などが講師役として内部実施したい場合（内製化）

## 別紙 契約法務基礎研修 概要

不動産の取引において、契約と契約書に関する知識や、法的思考「リーガルマインド」を身に付けることは、営業スキルを身に付けることと同じくらい非常に重要です。今回の研修では、「契約とはそもそも何か」というところから始まって、売買、賃貸、請負などの契約の種類や契約書との関係、契約トラブルの対応策まで学びます。通常、法律の研修というと無味乾燥なものを思い浮かべる方も多いと思いますが、講師の軽妙な語り口と具体的な不動産取引のケース、事例も活用しながら、参加者の皆様の実践的理解を図ります。

半日という短い時間ではありますが、同席した他社参加者からの刺激も含め、楽しく、真剣に取り組んでいただける研修になるよう講師も務めますので、奮ってご参加ください。

### <対象者>

- ・ 契約／契約書に関する基礎知識を身に付けたい全ての社員

### <目的>

- ・ 契約の基本原則を理解する
- ・ 契約書の重要性を理解する
- ・ 契約書の各条項がなぜ存在するか理解する

### <主な学習項目>

- ・ 契約の意義
- ・ 契約の基本原則
- ・ 契約の種類
- ・ 契約と契約書の関係
- ・ 契約書に押される印の意味を理解する
- ・ 契約トラブルを防ぐ（債務不履行、危険負担、瑕疵担保責任）

### <演習例>

- ・ 契約書がなぜ必要か？
- ・ 署名や印鑑の効果は？
- ・ 債務不履行とはどのような状態を指すか？
- ・ 契約したが、引渡し前の物件が焼失したらどうなる？
- ・ 契約後に物件に欠陥があることが判明したら？